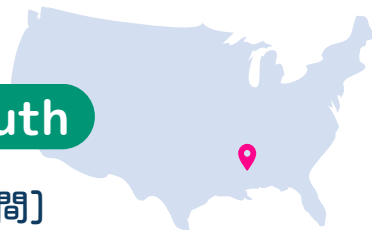




アメリカ南部で学ぶ歴史・文学・音楽： ミシシッピ大学短期文化研修

History, Literature, & Music of the American South

プログラム期間：2024年2月19日(月)発～3月3日(日)着〔渡航型 2週間〕



About the Program

この研修では、ミシシッピ州オックスフォードにある州立ミシシッピ大学で、大学とその周辺地域の歴史、文学、音楽・芸術に特に焦点を当てながら、アメリカ南部の文化に触れ、英語でのコミュニケーション能力向上を図ることを目的とします。ミシシッピ大学の集中英語プログラムでは、英語でのコミュニケーション能力と語彙力を向上させることを目的としたコースを通して、アメリカ南部文化の入門レベルの知識と、その魅力を知る機会となります。また、The Center for Study of Southern Culture（南部文化研究センター）からのゲスト・スピーカーを招き、アメリカ南部の歴史、文学、音楽に関する興味深いトピックでも話を聞きます。アメリカ南部文化を理解することでアメリカ合衆国の歴史や文化の重要な要素を知ることができます。英語力向上に加えて内容も興味深い研修プログラムです。

Learning Outcome

Students will strengthen their English language skills through readings, discussions, & presentations about the American South.

アメリカ南部や南部文化に関するリーディング、プレゼンテーションを通して英語力を強化します。

Students will demonstrate a general understanding of the culture of the American South, with a focus on history, literature, & music.

歴史、文学、音楽を中心にアメリカ南部文化全般を理解します。

Students will connect classroom and lecture concepts and content to experiential learning opportunities within the American South.

教室や講義の中で学んだことを、フィールドスタディや文化体験学習を通して深めます。実際に学んだ英語を使ったり聞いたりする良い機会にもなります。

パートナー大学紹介

UNIVERSITY OF MISSISSIPPI

SAF PARTNER UNIVERSITY

オールミスの愛称で親しまれているミシシッピ大学は、ミシシッピ州を代表する州立大学です。アメリカで最も美しいキャンパスのひとつとされるオールミスは、手入れの行き届いた広大な芝生に、印象的な南部の建築物、美しい森の小道があることで有名です。メインキャンパスがあるオックスフォードは、全米でも有数のカレッジタウンとして有名です。この小さな町は「南部の文化のメッカ」として広く知られており、文豪ウィリアム・フォークナーやベストセラー作家のジョン・グリシャムなど、多くの作家の出身地でもあります。毎年開催されるOxford Conference for the Bookでは、作家、教育者、読書愛好家が集い、年間を通して作家のワークショップや複数の文化祭が開催されています。

Support Staff

このプログラムでは、すべての活動にミシシッピ大学のスタッフが同行します。

Student Services

- ・メンフィス国際空港での出迎えとお見送り
- ・CISI総合国際医療保険
- ・現地スタッフによる24時間365日の緊急サポート
- ・送別ディナー / レセプションイベント
- ・公共バス乗車パス
- ・サーティフィケート（修了証）

※このプログラムはミシシッピ大学とSAFが協働で行うものです。



Oxford - Mississippi

南部の文化のメッカと謳われるオックスフォードは、アーティストや作家たちが、オックスフォードの豊かな歴史や小さな町の魅力、クリエイティブなコミュニティからインスピレーションを得て多様な創造性を発揮してきた場所です。ミシシッピ州の北部、ラファイエット郡の郡庁所在地であり、市は1837年に設立、州立大学を市内に誘致するため、イギリスの大学都市オックスフォードの名前を付けました。実際に大学誘致に成功し、1848年にミシシッピ大学が創立されました。

以来、オックスフォードは、「オールミス」（ミシシッピ大学の愛称）の大学町としてアメリカの小都市100選にも選ばれる美しい町として栄えてきました。町の中心にあるSquareには、南部料理を提供するレストランやライブハウスなどが立ち並び、学生や地域住民に愛されている場所です。

Program Fee

4,000USドル + 渡航費*など

*羽田-ミシシッピ(メンフィス)往復航空券：約23~27万円（燃油サーチャージ等含む。2023年9月13日時点参考額）

*上記往復航空券費用の参考額は変動する可能性がありますので予めご了承ください。

	2/19 MON	2/20 TUE	2/21 WED	2/22 THU	2/23 FRI	2/24 SAT	2/25 SUN
AM	Arrival in Memphis, TN Airport Transfer to Oxford, MS	Orientation IEP Course: Culture of the Southern U.S.	IEP Course: Culture of the Southern U.S.	IEP Course: Culture of the Southern U.S.	IEP Course: Culture of the Southern U.S.	Delta Blues Museum	Independent Study/ Exploration Day:
PM	Check-In to Housing Welcome Meal	Campus & Oxford Tour	Guest Lecture: Center for the Study of Southern Culture	Burns Belfry Museum	Guest Lecture: Center for the Study of Southern Culture UM Blues Archive	Group Lunch	Explore the local area on your own!
	2/26 MON	2/27 TUE	2/28 WED	2/29 THU	3/1 FRI	3/2 SAT	3/3 SUN
AM	Graceland	IEP Course: Culture of the Southern U.S.	Museum of Mississippi History	IEP Course: Culture of the Southern U.S.	Group Presentations	Departure Day	
PM	Group Lunch National Civil Rights Museum	Guest Lecture: Center for the Study of Southern Culture Rowan Oak	Group Lunch Eudora Welty House & Garden	Dedicated Time for Presentation Work	Farewell Meal	Housing check- out & transport to Memphis Airport	

※現地の状況によっては、フィールドスタディ、ゲストレクチャー、アクティビティのスケジュールや内容が変更になる場合もあります。

Accommodation

※以下は現時点での予定滞在先になります。設備などは変更になる可能性があります。

- ミシシッピ大学キャンパスから徒歩圏内のホテル（1部屋2名）
- 寝具、タオル付
- Wi-Fi
- 24時間365日対応のフロント
- ミシシッピ大学のカフェテリアのミールプラン（学食回数券）を自己負担で購入可能。





Center for the Study of Southern Culture

ミシシッピ大学が有する南部文化研究センターである **The Center for Study of Southern Culture** は、アメリカ南部やその文化の調査、記録、解釈、教育を専門に研究する教育機関です。

1970年代半ばに設立されたこのセンターは、米国初の地域研究センターとして知られています。

センターの使命は、学術的な調査や出版物、映画や写真、オーラルヒストリーなどの記録研究、一般への普及プログラムを通じて、アメリカ南部について、またアメリカについて理解を深めることができるような活動です。その中でも、学際的な南部研究の教授陣と学部および大学院の学位プログラムは、センターの中核をなしています。

このプログラムでは、南部文化研究センターで地域理解やさまざまな南部文化に関連したレクチャーを受けることができます。

レクチャーを通して地域についての理解を深めれば、探究心が刺激されることでしょう。

レクチャートピックは、アメリカ南部文化に関する歴史、文学、音楽等を中心に行われます。

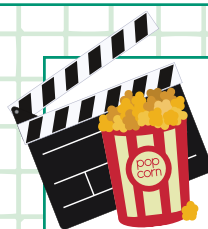


UM Southern
Studies
Instagram

Intensive English Program (IEP)

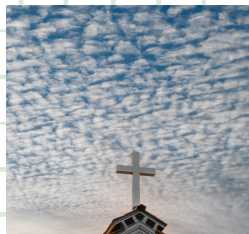


Intensive English Program (IEP) は、ミシシッピ大学で多くの国から留学に来る学ぶ学生や周辺地域の英語がネイティブではない方々に英語教育を提供しています。レベルが複数存在するため学生のレベルに合った英語教育を受けることができます。また、地域活動や文化的な活動に参加する機会も提供されています。



Mississippiに ゆかりのある映画

- 『ウォーク・ザ・ライン/君につづく道』 (Walk the Line, 2005) : 何度もグラミー賞も受賞しているミシシッピ州の出身の俳優ジョニー・キャッシュとジューン・カーター (June Carter) の音楽キャリアと恋愛を描いた実話に基づく映画。
- 『レイ/黒い音楽の魂』 (Ray, 2004) : ミシシッピ州出身のレイ・チャールズ (Ray Charles) の生涯と音楽キャリアを描いた映画。
- 『しあわせの隠れ場所』 (The Blind Side, 2009) : サンドラ・ブロック主演。ホームレスの黒人の少年がアメフト選手としても人間としても成長していく様子を描いた映画。



Co-Curricular Site Visits & Excursions

コースワークや講義で学んだあとは、実際に博物館や史跡、歴史的名所などを訪れる体験学習を通してより知識を深めていきましょう。

アメリカの歴史を学ぶうえでぜひ訪れておきたいのが、**National Civil Rights Museum**です。1991年にテネシー州メンフィスに設立されたこの博物館は、1968年4月4日にマーティン・ルーサー・キング・ジュニア牧師が暗殺されたロレイン・モーター跡にあります。

同じように、奴隷制度から公民権運動までのアフリカ系アメリカ人の歴史についての展示を行っている**Burns “Belfry” Museum**は、アフリカ系アメリカ人コミュニティへ長年奉仕活動を行っていた教会（The old Burns Methodist Episcopal Church）を修復し、博物館および多文化センターとして地元のランドマーク的存在になりました。

アメリカの公民権運動の文化と教訓を学び、いま一度平等と平和について考えてみましょう。

1984年に設立されたミシシッピ大学の**Blues Archive**は、ブルース、アフリカ系アメリカ人研究、南部文化の研究者のために、ブルースとブルース関連資料をさまざまな形式で収集・保存している全米でもここだけにしかない施設です。クラークスデールにある**Delta Blues Museum**と併せて訪問すれば、アメリカのデルタ地域のブルース音楽とその歴史を感じられることでしょう。

ミシシッピは、数々の作家を生み出し、様々な物語の舞台となった場所としても有名です。

小説『The Optimist's Daughter（マッケルヴァ家の娘）』でピューリッツァー小説賞を受賞したユードラ・ウェルティが80年近く暮らしていた**Eudora Welty House & Garden**や、『The Sound and the Fury（響きと怒り）』などを執筆し、1949年にノーベル文学賞を受賞したウィリアム・フォークナーの自宅である**Rowan Oak**。自然豊かな小径を歩いて、作家たちの過ごした日々思いを寄せてみるのも素敵です。

訪問予定先： **Blues Archive / Burns Belfry Museum / Delta Blues Museum / Eudora Welty House & Garden / Graceland / Grammy Museum / Mississippi State Capitol / Museum of Mississippi History / National Civil Rights Museum / Rowan Oak**



※訪問先は現地でのスケジュール、訪問団体の都合、天候等の諸事情により一部変更となる場合があります。予めご了承ください。

SAF / IES Abroadと海外で学分野別短期研修について

SAF スタディ・アブロード・ファウンデーション（The Study Abroad Foundation、以下SAF）は2000年に米国インディアナ州の認可非営利教育機関として設立され、日本、中国、韓国の大学と提携し、主には中長期の単位認定留学を促進するために活動しています。

IES Abroad は、世界中に約30のアカデミックセンターを持つアメリカ最大級の非営利教育機関です。SAFはIES Abroadを母体を持ち、学生へより多くの海外留学の機会と質の高い留学経験を提供することを目指しています。

プログラムの運営は、70年以上にわたり海外留学派遣の実績があるIES Abroadの海外短期留学専門チームとSAFアメリカ本部との協働で行われます。

ミシシッピのプログラムはSAFのパートナー大学であるミシシッピ大学（Intensive English Program：IEP）がプログラムの開発から現地でのコースワーク進行まで担当。長年の実績から得られたネットワークにより普段は入ることができない施設や機関への訪問等もあり、短期間でも専門性の高い留学体験をご提供します。

2024春季海外研修プログラム

プログラム名	研修場所		日程*	費用 (出願料込)	滞在先
アメリカ南部で学ぶ 歴史・文学・音楽： ミシシッピ大学短期文化研修	ミシシッピ (アメリカ)		2024年2月19日(月) 発～ 3月3日(日) 着 2週間	US\$4,000 +渡航費*1など	ホテル (寝室シェア)

※最少催行人数は15名です。定員は30名です。定員になり次第締め切ります。

*日本出発・帰国は航空便スケジュールの都合で前日出発、または翌日到着となる場合があります。

*1 羽田-ミシシッピ(メンフィス)往復航空券：約23～27万円（燃油サーチャージ等含む。2023年9月13日時点参考額）

※航空券はグループ手配となります。

※上記往復航空券費用の参考額は変動する可能性がありますので予めご了承ください。

※航空券のグループ手配に関してご相談がある方はSAF日本事務局までご連絡ください。

詳細・申込方法は
こちらから▼



プログラム費用について

プログラム費用に含まれているもの	プログラム費用に含まれていないもの
- プログラム費用およびその他必要諸経費 - 滞在先手配と滞在先に関わる費用 - SAF指定の海外留学保険と滞在期間中の緊急時対応サポート - 現地到着時および現地出発日の空港送迎 - 研修中の移動費用(交通費) - 修了証の発行やその他、サポート運営費用	- 羽田空港又は成田空港～留学先国空港のエコノミークラス国際線航空運賃 - 出発集合場所までの交通費（留学先国への出発空港は羽田または成田空港となります。出発空港までの移動手段は各自手配をお願い致します。それに掛かる費用は自己負担となります。） - 空港施設使用料及び空港税 - 燃油サーチャージ等 - 渡航手続き諸費用 - パスポート取得・更新が必要な場合の諸費用等 - 渡航時にビザ申請が必要な場合に掛かる諸費用等 - 現地で感染症にかかり隔離が必要になった場合の追加滞在先確保に掛かる諸費用等 - 日本の海外旅行保険（追加加入推奨） - 超過手荷物料金 - 自由時間の行動に伴う個人的な費用 - プログラム費用に含まれていない食費 - 研修先滞在費や場所で含まれる通信費以外の通信費 - その他の個人的な出費（現地での食費や個人的なお小遣い等の費用は別途各自必要になります）

コロナワクチン接種要件（※）

2023年9月現在、本プログラムの参加申込に際してのコロナワクチン接種要件はありません。渡航前にコロナ感染症等にかかることのないよう体調管理には十分にお気をつけください。

万一現地で感染症による隔離が必要になり、滞在先（部屋）を追加確保する場合の費用は参加者の自己負担になりますので予めご了承ください。

※今後受入先国または日本の水際対策の変更に伴い本要件は変更となる可能性があります。

パスポートについて

申込時点で有効なパスポートを持っていない場合も本プログラムへお申込みは頂けますが、申込後できる限り早急にパスポートの申請及び更新をお願い致します（12月頃の航空券手配の際に必要となります）。

また、パスポート残存期限要件についてもご注意ください。

- アメリカ：出国時点（プログラム終了後現地出発時点）で**6か月以上**の残存期限があること

各研修に必要な語学力について

本プログラムは、コースワークは全て英語で行われます。

本プログラムに参加する場合、下記の語学テストのうち**2021年12月1日以降**に受検したいずれかのスコアレポートの提出が必要です。スコアを持っていない場合は早めに取得できるようにしましょう。

スコアレポートを持っていない方は、Duolingoなどのオンラインテストを受けることもできます。詳細は下記QRコードからご確認ください。

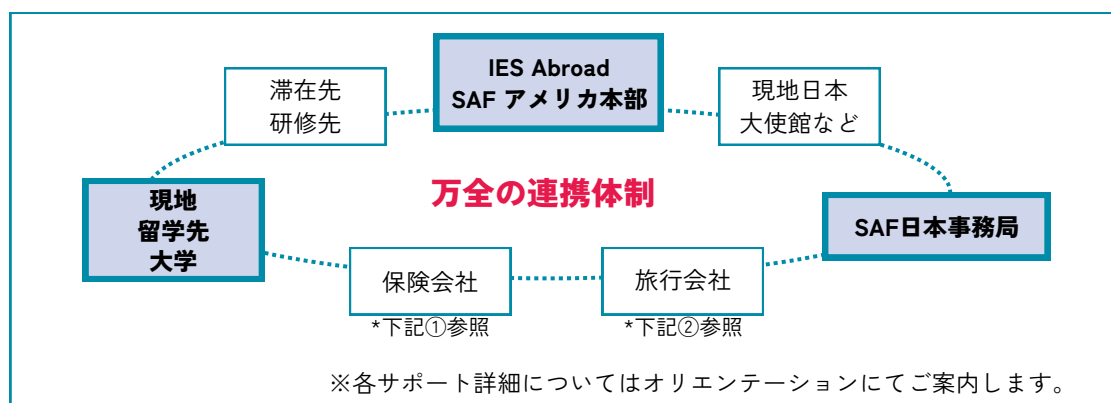
※申込時にスコアレポートの提出が必要となります。

TOEIC（IPも可）	450 以上
TOEFL ITP	450 以上
TOEFL iBT	45 以上
IELTS	4.5 以上
Duolingo	65 以上
TEAP	280 以上
GTEC	960 以上
GTEC Academic	2技能：240 以上 4技能：550 以上
英検	2級以上
ケンブリッジ英検	150 以上
iTEP Academic	3.0 以上

各研修参加申込のための必須要件です。
語学スコアについて何かご相談がある場合は
お早めにSAF日本事務局までお問い合わせください。

研修サポート体制

学生が安心してプログラムに参加できるよう、研修期間中は下記の図のように関係各所と連携したサポート体制がとられています。



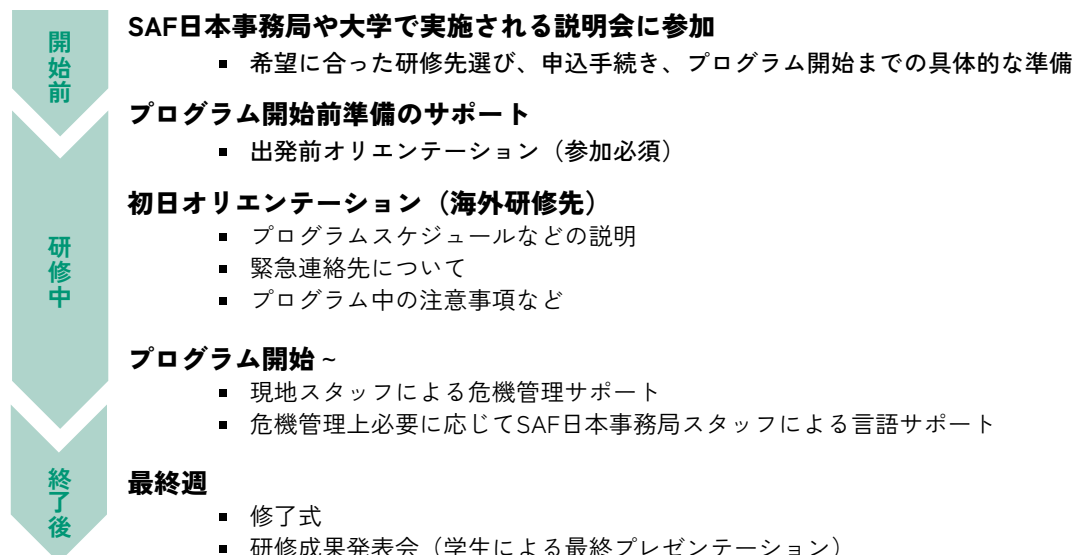
*①海外留学保険は、SAFアメリカ本部が提供するCISI Comprehensive International Health Insuranceに加入します。

*②春季研修の航空券手配は、京王観光株式会社がサポートいたします。

【春季研修航空券についてのお問い合わせ先】

京王観光株式会社（担当：ホップス、渡邊）Eメール：saf-general@keio-kanko.co.jp

プログラム開始前から終了後までの下記の内容の留学サポートを提供します



申込手続き・研修参加までの流れ

1. 研修の内容・出願に必要な要件（P.1-2を参照）を確認してください。
2. 研修申込締切（次ページ参照）までに、SAFウェブサイト（QRコード）より申込手続き、プログラム費用の確認をして、手続きを完了してください。
3. 出願料（US\$200）と参加デポジット（US\$300）（※）を支払期限（次ページ参照）までにお支払いください。 ※P.1のプログラム費用に含まれる費用です。
4. 出願書類アップロード締切（次ページ参照）までに手続きを完了してください。
5. 残りのプログラム費用を支払期限（次ページ参照）までにお支払いください。
6. 航空券手配に関する説明会（京王観光）への参加
7. 出発前オリエンテーションへの参加
8. 出発

【募集人数】

プログラムには**最少催行人数（15名）**が設定されています。

最少催行人数が次ページの申込締切日時時点で満たない場合、プログラムは中止となります。

※定員になり次第、申込受付を終了いたします。

詳細・申込方法は
こちらから ▼



各手続き期日・オリエンテーション・説明会日程

2024年春季分野別海外研修プログラム（申込～出発）

申込締切：11月6日（月）まで

- ＊定員になり次第、申込受付を終了いたします。詳細は随時ウェブサイトをご覧ください。
- ＊最少催行人数を満たさずプログラムが催行されない場合は、**11月7日（火）以降**に申込頂いた方へお知らせいたします。
- ＊上記申込締切時点で催行が決定し、定員に達していない場合は、**11月13日（月）まで**追加募集を行います。追加募集を行う場合は**11月7日（火）以降**にウェブサイトにてお知らせいたします。

出願料・参加デポジット支払期限：11月7日（火）～11月10日（金）

出願書類アップロード締切：

詳細はウェブサイトからダウンロードできる「申込の手引き」をご参照ください。

プログラム費用（出願料・参加デポジットを差引いたプログラム費用）

支払期間：2024年1月中頃（別途ご案内いたします。）

航空券手配に関する説明会（京王観光）：2023年12月19日（火） 12:15 - 13:00

出発前オリエンテーション：2024年2月7日（水）又は14日（水） 14:00 - 16:00

（催行決定プログラムにより決定。確定次第別途ご案内します。）

募集説明会 / 申込Q&A会（オンライン）

募集説明会：10月14日（土）10時～11時、10月23日（月）18時～19時

申込Q&A会：10月27日（金）、11月1日（水）12時～13時

参加方法は
こちらから ▶



キャンセル規定・お申込みの際の注意点

- 申込手続きの詳細や日程は、変更となる場合もありますので、SAFウェブサイトで各詳細を確認してください。
- 2023年9月現在、本プログラムの参加申込に際してのコロナワクチン接種要件はありません。
しかし、渡航前にコロナ感染症等にかかることのないよう体調管理には十分にお気をつけください。
万一現地で感染症による隔離が必要になり、滞在先（部屋）を追加確保する場合の費用は参加者の自己負担になりますので予めご了承ください。
- 申込成立後、出願料(US\$200)及びプログラムデポジット(US\$300)のお支払い義務が発生します。またいかなる場合であっても返金できません。＊最少催行人数（15名）に満たない場合のみ返金いたします。
- 出願料、デポジット、プログラム費用（航空券費用除く）のお支払いは国際送金システム（Cohort Go:国内送金を通して海外送金ができるサービス）を使用して、直接 IES Abroad へお支払頂くことになります。
- 航空券、航空券に関わる費用は旅行会社へ直接お支払い頂くことになります。
- 出願料、デポジット、プログラム費用、航空券費用等の振込みにかかる手数料は自己負担となります。
- その他プログラム費用返金・キャンセル料等に関する詳細は、申込手引きで提示するSAF返金規定を必ずご確認ください。

航空券費用に関する返金・キャンセル料等に関する詳細は、旅行会社及び航空会社の規定に準じます。右のQRコードより「ご旅行条件書(受注型企画旅行 共通事項)」（京王観光提供）を必ずご確認ください。

※要確認※



ご旅行条件書（京王観光）